

科目名	計量経済学Ⅱ			担当教員	稲垣 雅一
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	EI3ECA302
期待される学修成果	情報の分析に関する力、基礎力、				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験	(空白)				
実務経験を生かした授業内容	(空白)				
到達目標及びテーマ	本講義では、計量経済学の基礎を学び、また、課題を通して統計ソフトRの使い方を学ぶことを目標とする。				
授業の概要	この講義では計量経済学の基礎を身につけるために、様々なデータについてRを利用して処理してもらうことを予定している。				

授業計画	
第1回	オリエンテーション
第2回	計量経済学の必要性
第3回	Rのチュートリアル
第4回	データの扱い方
第5回	確率論① 確率と確率分布
第6回	確率論② 条件付き期待値
第7回	統計学的推論
第8回	仮説検定
第9回	単回帰モデル
第10回	最小2乗法
第11回	傾きパラメーターの解釈
第12回	最小2乗法におけるいくつかの仮定
第13回	重回帰モデル
第14回	回帰分析後の検定
第15回	まとめ

事前学修	2時間	教科書の該当箇所に目を通しておくこと。
事後学修	2時間	教科書の講義内容に該当する部分を復習し、練習問題を解くこと。
フィードバックの方法	講義内でプログラムを組み、分析を実演してもらったアウトプットに対して、それぞれ個別に評価・アドバイスする予定である。	

補足事項	
------	--

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
『データ分析をマスターする12のレッスン』	畑農鋭矢・水落正明	有斐閣アルマ	978-4-641-22103-1	なし
『計量経済学の第一歩』	田中隆一	有斐閣	978-4-641-15028-7	なし
参考資料				

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
レポート	70%	数回のレポート課題を課す予定。
上記以外の試験・平常点評価	30%	教科書の例を使いRで統計分析を再現してもらうなどの参加度によって評価する。
定期試験	0%	実施しない